

千歳小学校PTA アンケートによる朝の読み聞かせおすすめ（参考）本リスト

題名	作者・出版社など	おすすめの学年 *1 (目安として)	おすすめの理由*1
しゅくだいさかあがり	作：福田 岩緒 出版社：PHP研究所	2、3年生	がんばる事の大切さが描かれている
1つぷのおこめ さんすうのむかしばなし	作・絵：デミ 訳：さくま ゆみこ 出版社：光村教育図書	3、4年生	お米の話で、指数関数の本
あおい目のこねこ	作・絵：エゴン・マナーゼン 訳：瀬田 貞二 出版社：福音館書店	低学年	テレビで専門家がおススメと言っていた。
ことばあそびうた	作：谷川 俊太郎 絵：瀬川 康男 出版社：福音館書店	低学年	テレビで専門家がおススメと言っていた。
かぜのでんわ	作：いもと ようこ 出版社：金の星社		道徳の講演会の先生が読んでくださって、良かったので。
まどさんからの手紙 こどもたちへ	文：まど・みちお 絵：ささめや ゆき 出版社：講談社	全学年	子どもたちへの強いメッセージが書かれているから。
りゆうがあります	作：ヨシタケシンスケ 出版社：PHP研究所	低学年	読み聞かせて楽しんでくれていた/文章が短く、わかりやすい面白さ/大人がやめなさいと言ってしまふ癖を、子供が面白く言い訳している
りんごかもしれない	作：ヨシタケシンスケ 出版社：フロンズ新社		1年生の時に読み聞かせに読んだ所、楽しんでくれていた。
スーホの白い馬	作：大塚 勇三 絵：赤羽 末吉 出版社：福音館書店	2年生	親の世代が国語で習った物語
くまの子ウーフ	作：神沢 利子 絵：井上 洋介 出版社：ポプラ社	2年生	親の世代が国語で習った物語
あなたが守る —あなたの心、あなたの体—	作：森田 ゆり 絵：平野 恵理子 出版社：童話館出版	3年生	自由・安心・自由→思春期のうつりかわりに自分を自分で守るには…
縁を生かす 「心に響く小さな5つの物語」より	作：藤尾 秀昭 絵：片岡 鶴太郎 出版社：致知出版社	4年生	H28年度の道徳公開講座の資料より。読んでいて心を打たれたので、子供達にも聞いてもらいたい。
ひびわれ壺	菅原 裕子 (著、翻訳) 出版社：二見書房	5、6年生	道徳教材で、心に響く物語
落語絵本「はつてんじん」	作・絵：川端 誠 出版社：クレヨンハウス	低学年	笑ってくれる
落語絵本「じゅげむ」	作・絵：川端 誠 出版社：クレヨンハウス	低学年	笑ってくれる
100万回生きたねこ	作・絵：佐野 洋子 出版社：講談社	全学年	1～6年生で感じ方が違うと思う。いろいろ考えさせる本。
日本の昔話1～5	絵：赤羽 末吉 再話：小澤 俊夫 出版社：福音館書店	1、2年生	定番から珍しい昔話まで。短くてよい。
小学生のための論語	作：齋藤 孝 出版社：PHP研究所	1、2年生	「日本語」で登場する論語を一步深めるのによい。
きいろいばけつ	作：もりやま みやこ 絵：つちだ よしはる 出版社：あかね書房	低学年	
どこかいきのバス	作：井上 よう子 絵：くすはら 順子 出版社：文研出版	低学年	
ディラノサウルスシリーズ おまえうまそうだな	作・絵：宮西 達也 出版社：ポプラ社	低学年	
びよちゃんとひまわり	作・絵：いりやま さとし 出版社：学研	低学年	いのちの大切さを教えてくれる
えんとつ町のプペル	著：にしのあきひろ 出版社：幻冬舎	中学年	絵が美しい
ぼちぼちいこか	作：マイク・セイラー 絵：ロバート・グロスマン 訳：今江 祥智 出版社：偕成社	低学年	関西弁のカハ君の前向きなユーモラスなお話
飛ぶ教室	作：エーリヒ・ケストナー 訳：池田 香代子 出版社：岩波書店	5、6年生	
ラチとらいおん	文・絵：マレーク・ペロニカ 訳：徳永 康元 出版社：福音館書店	低学年	弱虫の子が勇気を出せるお話
ちいさなあなたへ	作：アリスン・マギー 絵：ピーター・レイノルズ 訳：なかがわ ちひろ 出版社：主婦の友社	高学年	大人になる我が子へのお母さんの想いが描かれている
ぼく泳げるんだ	作：わたなべ しげお 絵：おおとも やすお 出版社：あかね書房	1、2年生	プールや水をこわがるくまさんの子供がかわいくて面白い
だじゃれ日本一周	作：長谷川 義史 出版社：理論社		おもしろおかしく都道府県を知る
もっとおおきなたいほうを	作・絵：二見 正直 出版社：福音館書店	1～3年生	力に力で戦おうとすることは、きりがいいことを学べる
ふしぎなかぎばあさん	作：手島 悠介 画：岡本 鱒子 出版社：岩崎書店	1、2年生	ちょっと不思議な優しいおばあさん。
ねえ、どれがいい？	作：ジョン・バーニンガム 訳：松川 真弓 出版社：評論社	1、2年生	
おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん	作・絵：長谷川 義史 出版社：BL出版	1、2年生	
こぶたくん	作：ジーン・パン・ルーワン 絵：アーノルド・ローベル 訳：三木 卓 出版社：童話館出版	1～3年生	家族の温かな日常に、ほっこり優しい気持ちにさせてくれる

\*1 おすすめの学年（目安として）/理由は、あくまでも推薦者個人の所見です。ご参考にしてください。

\*2 蔵書整理にて書架にない本もあります。

千歳小学校PTA アンケートによる朝の読み聞かせおすすめ（参考）本リスト

題名	作者・出版社など	おすすめの学年 *1 (目安として)	おすすめの理由*1
しりたがりやのこぶたくん	作：シーン・パン・ルーワン 絵：アーノルド・ローベル 訳：三木 卓 出版社：童話館出版	1～3年生	家族の温かな日常に、ほっこり優しい気持ちにさせてくれる
かぼちゃひこうせんぶっくらこ	作：レンナート・ヘルシング 絵：スベン・オットー 訳：奥田 継夫 出版社：アリス館	3、4年生	夢の世界のようであり、哲学っぽいところが、印象に残る
バーババのだいサーカス	作：アネット・チソン タラス・テイラー 訳：山下 明生 出版社：講談社	低学年	いろいろな動物が出てきてユニーク
いちねんせいのはる・なつ・あき・ふゆ	作：おか しゅうぞう 絵：ふじた ひおこ 出版社：佼成出版社	1年生	入学したての1年生に、学校紹介的な本
どんぐりむらのほんやさん	作：なかや みわ 出版社：学研	1、2年生	本が好きになる
どんぐりむらのばんやさん	作：なかや みわ 出版社：学研	1年生	お手伝いの心をはぐくむ良い話
100かいだてのいえ	作：いわい としお 出版社：偕成社	低学年	次の階は誰だろう？とドキドキの本
リトルマーメイド	作：ディズニー・ストーリーブック・アーティスト 訳：大畑 隆子 出版社：岩崎書店	1～3年生	女子には Teppan
もったいないばあさん	作・絵：真珠 まりこ 出版社：講談社	低学年	絵がインパクト大
これはすいはいせん	文：谷川 俊太郎 絵：ツペラ ツペラ 出版社：金の星社	低～中学年	ことばが つながる “つみあげた” えほん。言葉遊びが楽しく、盛り上がりやすい。
おとうさんのちず	作・絵：コリ・ジュルヴィッツ 訳：さくま ゆみこ 出版社：あすなろ書房	4～6年生	つらいときの心の持ち方を教えられる気がします
ものぐさトミー	作・絵：ペーン・テュボア 訳：松岡 享子 出版社：岩波書店	1～4年生	とっても面白い(らしい)男の子ウケします。
くすのきだんちはゆきのなか	作：武鹿 悦子 絵：末崎 茂樹 出版社：ひかりのくに	1～3年生	冬にいいと思います。言葉にしない思いやり。
はしれ、上へ！ つなみてんでんこ	文：指田 和子 絵：伊藤 秀男 出版社：ポプラ社	1年生～	実話です。この本を知っていたら、救える命もあったのかなと思うと、一人でも多くの子、大人に読んでほしい。
とんでろじいちゃん	作：山中 恒 絵：堀田あきお 出版社：旺文社	3、4年生	
あのとすきになつたよ	作：薫 くみこ 絵：飯野 和好 出版社：教育画劇	1年生～	
とてもすきなわたしの学校	作：ドクター・スースJ・フレラツキー 絵：レイン・スミスドクター・スース 訳：神宮 輝夫 出版社：童話館出版	1、2年生	
じゃがいもポテトくん	作・絵：長谷川 義史 出版社：小学館	1～3年生	笑えます。ジャガイモの運命は！！
てをつなぐ	作・絵：鈴木 まもる 出版社：金の星社	1、2年生	人とのつながりを目で見て感じられる
トビウオのぼうやはびょうきです	作：いぬい とみこ 絵：津田 樽冬 出版社：金の星社	1～3年生	水爆の恐ろしさ、環境への影響を考える
わんぱくたんのたからじま	作：ゆきのゆみこ 上野 与志 絵：末崎 茂樹 出版社：ひさかたチャイルド	1、2年生	
忍者サノスケいさんわくわく旅日記シリーズ	作：なすだ みのる 絵：あべ はじめ 出版社：ひくまの出版	低学年	サノスケいさんといちたろうくんが日本全国を旅する話
ギルガメシュ王ものがたり	作・絵：ルドミラ・ゼーマン 訳：松野 正子 出版社：岩波書店	高学年	絵が美しく、物語は面白い
ギルガメシュ王のたたかい	作・絵：ルドミラ・ゼーマン 訳：松野 正子 出版社：岩波書店	高学年	//
ギルガメシュ王さいごの旅	作・絵：ルドミラ・ゼーマン 訳：松野 正子 出版社：岩波書店	高学年	//
ほくだけのこと	作：森 絵都 絵：スギヤマ カナヨ 出版社：偕成社	1年生～	世界でたったひとりのほく。自分を大切にしたいくなるお話。
江戸のお店屋さん	作：藤川 智子 出版社：ほるぷ出版	3、4年生	江戸のお店がよくわかり、絵が楽しめます。
あしたのてんきは はれ？くもり？あめ？	作・絵：野坂勇作 出版社：福音館書店	低～中学年	今日の空模様から、明日の天気がわかる。科学の絵本です。
窓ぎわのトットちゃん	著：黒柳 徹子 出版社：講談社	2、3年生	クラスにて先生が読んでくださり、とても楽しかったようです。 ※「窓ぎわのトットちゃん」絵本版
はろるとむらさきのくれよん	作・絵：クロケット・ジョンソン 訳：岸田 裕子 出版社：文化出版局	低学年	一本のクレヨンから想像力で世界が広がるおもしろさがよい。
チリンのすず	作・絵：やなせ たかし 出版社：フレーベル館	中学年	意外な展開で読み終わった後いろいろ考えさせられます。
言葉はひろがる	鶴見 俊輔 (著)、佐々木 マキ (イラスト)	高学年	歴史なども交えながら言葉に関していろいろな角度から伝えてくれる。
10分で読める大わらい落語	文：土門下キオ 監修：橘家 仲蔵 出版社：学研	全学年	聞いても読んでも楽しい。

\*1 おすすめの学年(目安として) / 理由は、あくまでも推薦者個人の所見です。ご参考にしてください。

\*2 蔵書整理にて書架にない本もあります。

千歳小学校PTA アンケートによる朝の読み聞かせおすすめ（参考）本リスト

題名	作者・出版社など	おすすめの学年 *1 (目安として)	おすすめの理由*1
番ねずみのヤカちゃん	作：R・ウィルバー 絵：大社 玲子 訳：松岡 享子 出版社：福音館書店	1～3年生	絵が多く、セリフ仕立てになっていて、低学年にも親しみやすい。
ひみつのカレーライス	作：井上 荒野 絵：田中 清代 出版社：アリス館	低学年	大抵の子どもはくいついてきます。
タケノコごはん	文：大島 渚 絵：伊藤 秀男 出版社：ポプラ社	3、4年生	映画監督、大島渚の戦争体験。息子の宿題のために書いた作文だそうです。
パパ、お月さまとって！	作・絵：エリック・カール 訳：もり ひさし 出版社：偕成社	低学年	「はらぺこあおむし」のエリック・カールが娘のために書いた月のお話。絵がとてきれいです。
ずずの兵隊	作：アンデルセン	中学年	
としょかんライオン	作：ミシェル・ヌードセン 絵：ケビン・ホークス 訳：福本 友美子 出版社：岩崎書店	低～中学年	図書館や本のすばらしさを伝えている。
夢はどうしてかなわないの？	著：大野 正人 絵：中川 学 出版社：汐文社	5、6年生	夢を持ち、目標としている子どもたちに大切なことを、面白くわかりやすく説明している。
アレクサンダとぜんまいねずみ	作・絵：レオ・レオニ 訳：谷川 俊太郎 出版社：好学社	1～3年生	レオ・レオニを習うところなので。
でんせつこのきょだいあんまをはこべ	作：サトジシ 絵：よしながこうたく 出版社：講談社	1～3年生	最後のおちがおもしろい。
ざんねんないきもの事典	監修：今泉 忠明 イラスト：下岡 文恵 徳永明子 かむむら ふゆみ 出版社：高橋書店	5、6年生	短い話があっていくつ読むのにいい。
おしりたんてい	作・絵：トオル 出版社：ポプラ社	2、3年生	事件解決までがおもしろい。
そらの100階だてのいえ	作：いわい としお 出版社：偕成社	1、2年生	色々なストーリーがあるから。
11びきのねこシリーズ	作：馬場 のぼる 出版社：こぐま社	1年	ストーリーがおもしろい。
たいせつなこと	作：マーガレット・ワイス・ブラウン 絵：レナード・ワイスガード 訳：うちだ ややこ 出版社：フレーベル館	高学年	自我が強くなり、難しくなってくる年頃に自分の大切さを考えてほしい。
ちいさいきみとおおきいぼく	文：ナディーヌ・フラン・コム 絵：オリヴィエ・タレック 訳：礪 みゆき 出版社：ポプラ社	全学年	大切な存在についてわかりやすく描写している。
小学生で会っておきたい 55の言葉	著者／編集： 覚和歌子 出版社： PHP研究所	5、6年生	谷川俊太郎から「宇宙兄弟」「ドラえもん」に至るまで名文句や名セリフをピックアップ。小学生がわかりやすい言葉で悩んだ時の解決の糸口を小学生の目線で書いてある。本嫌いの子でも読みやすい本だと思う。
3びきのかわいいオオカミ	作：ユージーン・トリビザス 絵：ヘレン・オクセンバリー 訳：こだま ともこ 出版社：富山房	1～3年生	「3匹の子ブタ」のパロディー。いつも悪者のオオカミが主人公vs大ブタの大胆不敵なストーリー展開が爽快です。
北風と太陽		低学年	
森のスクーター ヤマネ	著：湊秋作 絵：金尾 恵子 出版社：文研出版	1年生～	1年生から興味を持って聞ける内容だと思います。
動物たちを救うアニマルバスウェイ	著：湊秋作 出版社：文研出版		人間と動物の共生の一つの手段。子どもたちに知ってほしい。
ねこのピート だいすきなしろいくつ	作：エリック・リトウィン 絵：ジェームス・ティーン 訳：大友 剛 文字画：長谷川 義史 出版社：ひさかたチャイルド	1、2年生	みんなで歌えて盛りあがる。

「読み聞かせへの感想・ご意見」より

- ・子どもたちが読み聞かせをたのしみにしてくれて、学校の様子も少しわかるし、いい機会です。
- ・千歳っ子はとても真剣に聞いてくれてかわいい。また参加したい。
- ・子どもの真剣な顔を見て、やりがいを感じる。

保護者の学校図書館利用方法

- ・図書室は保護者の皆さまも利用することができます。
- ・利用時間は、中休み・昼休みです。授業にて児童の使用の利用はご遠慮ください。
- また、放課後や授業のない土曜日（9：00～11：00）は、お父さんと一緒に利用することもできます。
- ・貸し出しは、通常一人2冊、1週間までです。

\*1 おすすめの学年（目安として）／理由は、あくまでも推薦者個人の所見です。ご参考にしてください。

\*2 蔵書整理にて書架にない本もあります。